

第7期埼玉県高齢者支援計画に係る 数値目標等の進捗状況について

第7期埼玉県高齢者支援計画に係る数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		平成30年度実績		令和元年度実績		目標値	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
1	大学の開放授業講座(リカレント教育)受講者数	H29	734人／年	H30	673人／年	R1	725人／年	R2	770人／年
2	地域社会活動に参加している60歳以上の県民の割合	H29	39.1%	H30	39.6%	R1	40.7%	R3	50.0%
3	週に1回以上スポーツをする県民の割合	H28	52.9%	H30	50.8%	R1	53.3%	R3	65.0%
4	シニア活躍推進宣言企業数	H28	408社	H30	1,787社	R1	2,344社	R3	2,500社
5	健康寿命	H27	男性17.19年 女性20.05年	H28 暦年	男性17.40年 女性20.24年	H29 歴年	男性17.57年 女性20.36年	R5	男性17.79年 女性20.40年
6	日常生活に制限のない期間の平均	H25	男性 71.39年 女性 74.12年	H28	男性73.10年 女性74.67年	H28	男性73.10年 女性74.67年	R4	男性 73.24年 女性 76.83年
7	健康長寿サポーターの延べ養成数	H28	60,182人	H30	83,779人	R1	92,762	R2	75,000人
8	特定健康診査の受診率	H27	50.9%	H28	52.3%	H29	53.8%	R5	70.0%
9	特定保健指導の実施率	H27	13.8%	H28	14.4%	H29	15.1%	R5	45.0%
10	埼玉県老人クラブ連合会防犯リーダーの養成数	H29	734人／年	H30	2,297	R1	2,326	R2	2,400人

第7期埼玉県高齢者支援計画に係る数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		平成30年度実績		令和元年度実績		目標値	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
11	1年以内に消費者被害の経験がある、または嫌な思いをした県民の割合	H29	16.6%	H30	15.4%	R1	15.4%	R3	14.0%
12	避難行動要支援者名簿に基づく個別計画作成済み市町村数	H29.9	37市町村	H30	58市町村	R1	61市町村	R2	全市町村
13	福祉避難所の開設訓練を実施済みの市町村数	H28	21市町	H30	41市町村	R1	49市町村	R2	全市町村
14	県内ノンステップバス導入率	H28	65.1%	H30	73.4%	H30	73.4%	R1	70.0%
15	幅の広い歩道の整備延長	H26	1,335km	H29	1,357km	H30	1,372km	R3	1,412km
16	多職種協働による自立支援型ケアマネジメント実施市町村数	H29.10	33市町村	H30	53市町村	R1	54市町村	H30	全市町村
17	訪問診療を実施する医療機関数(在宅時医学総合指導管理料及び施設入居時等医学総合指導管理料の届出医療機関数)	H28	766か所	H30	803か所	R1	828か所	R2	930か所
18	在宅歯科医療実施登録機関数	H28	782医療機関	H30	785医療機関	R1	785医療機関	R2	1,080医療機関
19	在宅患者調剤加算算定薬局数	H28	640薬局	H30	819薬局	R1	881薬局	R2	760薬局
20	県内の訪問看護ステーションに従事する看護職員数	H28	2,133人	H28	2,133人	H30	2,458人	R2	2,280人

第7期埼玉県高齢者支援計画に係る数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		平成30年度実績		令和元年度実績		目標値	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
21	日常生活圏域における協議体の設置数	H29.10	31市町村	H30	53市町村	R1	58市町村	H30	全市町村
22	介護すまいる館の来館者数	H29	48,500人／年	H30	46,332人／年	R1	47,127人／年	R2	50,000人／年
23	認知症高齢者グループホームの定員数	H29	7,362人分	H30	7,363人分	R1	7,492人分	R2	8,127人分
24	認知症サポーターの延べ養成数	H29	400,000人	H30	466,216人	R1	525,418人	R2	560,000人
25	認知症介護実践研修の延べ受講者数	H29	6,811人	H30	7,269人	R1	7,623人	R2	8,000人
26	認知症カフェ設置市町村数	H28	53市町村	H29	61市町村	H30	62市町村	R2	全市町村
27	かかりつけ医認知症対応力向上研修の延べ 修了医数	H28	1,136人	H30	1,322人	R1	1,413人	R2	1,700人
28	サービス付き高齢者向け住宅の供給戸数	H29.12	12,479戸	H30	13,709戸	R1	15,078戸	R2	14,500戸
29	全住宅の高度なバリアフリー化率	H25	6.2%	H25	6.2%	H25	6.2% H30年分集計中	H30	11.0%
30	高齢者の居住する住宅の一定のバリアフリー 化率	H25	40.2%	H25	40.2%	H30	39.0%	H30	54.0%

第7期埼玉県高齢者支援計画に係る数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		平成30年度実績		令和元年度実績		目標値	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
31	高齢者虐待対応専門員養成者数	H29	1,817人	H30	2,073人	R1	2,300人	R2	2,400人
32	特別養護老人ホームの整備数	H29	35,357人分	H30	36,354人分	R1	37,021人分	R2	39,036人分
33	介護老人保健施設の整備数	H29	17,245人分	H30	17,397人分	R1	17,434人分	R2	18,145人分
34	介護付有料老人ホーム等の整備数	H29	28,517人分	H30	28,601人分	R1	29,763人分	R2	32,326人分
35	県内介護職員数	H25.10	70,700人	H28.10	81,316人	H29.10	86,612人	R3.10	105,700人
36	ユニットケア研修の延べ受講者数(施設管理者・ユニットリーダー)	H29.11	2,135人	H30	2,333人	R1	2,497人	R2	2,900人
37	【再掲16】多職種協働による自立支援型ケアマネジメント実施市町村数	H29.10	33市町村	H30	53市町村	R1	54市町村	H30	全市町村
38	給付実績の活用による適正化実施市町村数	H28	18市町村	H30	22市町村	R1	22市町村	R2	全市町村

主な数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		目標値		平成30年度実績		令和元年度実績	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
8	特定保健指導実施率	H27	13.8%	R5	45.0%	H28	14.4%	H29	15.1%

【進捗状況】

- ・特定保健指導については、実施者数は増えているが、それ以上に対象者も増えている状況である。
- ・対象者が40歳から74歳までの方のため、現役で働いている方も多く、仕事の都合上などで、特定保健指導を受けることができないことも多い。また、特定保健指導の必要性の認識にはまだ個人差があり、特定保健指導の利用を希望せず、実施に至らないことも多く、実施の必要性や実施方法の在り方が課題と考えている。
- ・引き続き、地域や職域での健康づくりの普及啓発のために、ポスター、チラシ、広報誌、イベント等により、周知を進めていく。

	数値目標	計画記載の現状値		目標値		平成30年度実績		令和元年度実績	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
16	多職種協働による自立支援型ケアマネジメント実施市町村数	H29.10	33市町村	H30	全市町村	H30	53市町村	R1	54市町村

【進捗状況】

- ・地域包括支援センター職員、歯科医師・衛生士、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、作業療法士など多職種の専門家が、個々の高齢者に対する支援内容を検討、助言するための会議を開催し、協働して課題解決を支援している。
- ・会議の中には、会議に参加する専門職が不足していたり、開催が半年に1回程度など開催頻度の要件(2～3か月に1回)を満たさない場合がある。
- ・ノウハウのある専門職を市町村に派遣するなどし、引き続き、着実な実施と内容の充実を支援していく。

主な数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		目標値		平成30年度実績		令和元年度実績	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
21	日常生活圏域における協議体の設置数	H29.10	31市町村	H30	全市町村	H30	53市町村	R1	58市町村

【進捗状況】

- ・第2層協議体では、小地域で個々の住民の生活に着目した話し合いを進めるため、自治会などの住民組織を始め、様々な関係者が関わっている。
- ・第2層協議体の形成には、行政の押し付けではなく、地域の自発的な活動が重要であることから、時間と手間をかけて意識醸成、関係構築を進めていることなどが、進捗が遅れている理由であると思われる。
- ・引き続き、市町村担当者や生活支援コーディネーターなど関係者向けに生活支援体制整備に係る研修を実施するとともに、総合支援チームとして市町村の個別の状況に合わせた支援を行っていく。

	数値目標	計画記載の現状値		目標値		平成30年度実績		令和元年度実績	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
30	高齢者の居住する住宅の一定のバリアフリー化率	H25	40.2%	H30	54.0%	H30	39.0%	R1	—

【進捗状況】

- ・一定のバリアフリー化がされた住宅は、戸数では平成25年時点の約43万戸から平成30年時点で約5万戸増加しているが、バリアフリー化率は県内の高齢化のスピードに追いついていないため、39%となっている。
- ・平成25年住生活総合調査によると、バリアフリー化する上での課題は「資金の不足」が最も多く、県ではこれまで、ホームページなどで市町村のバリアフリー改修補助制度の周知を行ってきた。
- ・今後は、それに加え県内の住宅関連企業と連携して、建物所有者の費用に関する不安をなくすための取組を行っていく。

※一定のバリアフリー化：2箇所以上の手すりの設置又は屋内の段差が解消されたもの

主な数値目標の進捗状況

	数値目標	計画記載の現状値		目標値		平成30年度実績		令和元年度実績	
		年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
38	給付実績の活用による適正化実施市町村数	H28	18市町村	R2	全市町村	H30	22市町村	R1	22市町村

【進捗状況】

- ・介護保険の適正化事業は、主要5事業と言われる、①認定調査状況チェック、②ケアプラン点検、③住宅改修等の点検、④医療情報との突合等、⑤介護給付費通知による点検と、給付実績の活用による適正化を実施している。
- ・主要5事業については、実施率98%と、おおむね全ての保険者が取り組んでいる一方で、給付実績の活用による適正化に取り組んでいる市町村は、22市町村と継続的に実施している市町村は一部に留まっている。
- ・県では、国保連合会などの専門機関と連携し、引続き、研修会や個別指導などを実施して、市町村の実情に応じた取り組みを行えるよう支援する。